

2. 安全衛生・ユニバーサルデザインについて

①各台計数機の導入推進(傷病予防・緊急時の避難経路確保)

1996年、ひまわりは北海道のパチンコホールで初めて各台計数機を篠路店・北見店に導入しました。

このシステムは各遊技台で持玉を計測し、情報をカードに記録するシステムの為、玉箱がありません。

パチンコホール業界では玉箱をたくさん積んで出玉をアピールする事が常識でしたが、「地震や火災など万が一の場合の避難経路確保」「お客様の台移動がラク」「重たい玉箱を持たずに済むので、お客様や従業員のケガや病気を防げる」などの観点から導入をしましたが、当時は業界では普及に至りませんでした。2007年に他社より新製品が発表され、当社の岩沼店に全国で初導入をしました。この製品は業界でも大きな注目を集め、各台計数への再評価につながり、後続製品が次々と開発されました。ひまわりではこのシステムの導入を推進しており、2022年6月の時点で、全店のパチンコ全台へ導入が完了、パチスロメダル用各台計数システムの導入も進めています。(当施策は防災対応の項目にも記載しています)

②献血サポーター登録(能代店・大曲店・八戸店・五所川原店)

日本赤十字社によると、「献血によって集められた血液の有効期限は21日間しかなく、その為にも継続的な献血活動が必要不可欠。」とされています。

2008年より秋田県の能代・大曲店、2012年より青森五所川原店・八戸店が日本赤十字社の「献血サポーター」制度に登録、年に数回、店舗駐車場にて、従業員やお客様の協力のもと、継続的に献血活動を実施しています。2022年6月には日本赤十字社秋田県支部より大曲店に感謝状をいただきました。

なお道内では2021年4月に美幌店、6月と7月に帯広店・柏林台店・音更店、11月に清田店、2022年1月・2023年3月には豊平店、2月には真駒内店でも献血活動を実施しました。

③AED配置と救命講習(全店)

2008年より全店舗にAED(自動体外式除細動器)を備え付け、各店舗の従業員が地元消防署による救命講習を受講しています。これまでに道内・東北地域でそれぞれ数例、利用事例がありましたが、無事にお客様が回復された事を確認しています。北上店では迅速な救命活動に対して地元消防組合より表彰をいただきました。

④感染症(新型コロナ)対策マニュアル

お客様や従業員への感染症(インフルエンザや感染性胃腸炎など。2020年には新型コロナ)への感染防止の観点から、感染症の基礎知識や、従業員に発症者が出た場合の対応手順を社内マニュアルに定め、感染の拡大防止に取り組んでいます。

初期の各台計数システム



現在の各台計数システム



献血サポーター(秋田・青森4店舗)



AEDを使った救命講習(札幌エリア8店舗)



救命活動への表彰(北上店)



⑤受動喫煙防止への取組

国内の喫煙者人口は1966年をピークに減少を続けていますが、北海道・東北地域は全国でも喫煙者比率が高く、「ホールでの煙草の煙やニオイ」への不満・不安を抱かれる方も多数いらっしゃいます。

受動喫煙防止の為、これまでに遊技台間に「分煙ボード」と遊技台上部や天井、各遊技台間に空気清浄機の導入を推進してきましたが、2020年4月の健康増進法改正による全面禁煙化において、全店のホール内と従業員休憩室内に喫煙ブースを設置し、分煙環境を整備しました。

喫煙習慣の有無に関わらず、より清浄な環境でご遊技が楽しみいただけます。

⑥カラーユニバーサルデザイン

周囲の方と違う色の認識をされる色覚をお持ちの方は国内に320万人いるといわれています。

弊社のウェブサイト、当CSRはこうした方々でも文字やデザインが判読できるように配慮がされたものとして「NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構」の認定をいただいています。

空気清浄機と分煙ボード



喫煙ブース(新琴似店)



CUDマーク



2-1. 新型コロナ禍への対応について

①店舗休業及び短縮営業の実施

2020年2月28日に出された北海道知事の緊急事態宣言をうけ、2月29日から3月1日、北海道ひまわり30店舗を臨時休業しました。その後の対応として、

- ・3月2日より広告宣伝を自粛。3月5日に対応策について自社サイトで発表。
- ・3月9日から31日まで、北海道ひまわり30店舗について午前10時から午後10時の短縮営業。
- ・4月16日に全都道府県に緊急事態宣言が拡大された事を受け、21日より北海道30店舗、秋田・岩手・宮城の5店舗は25日、青森の2店舗は29日より休業開始。
- ・5月7日より宮城・秋田・青森・岩手の7店舗が営業再開。
- ・5月14日に政府が全国39県、21日には兵庫県大阪府京都府の3府県、25日に残る東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・北海道の5都道県に対する緊急事態宣言を解除された事を受け、25日に北海道石狩管内以外の21店舗が営業再開。
- ・5月29日に北海道が6月1日午前0時をもって、すべての施設への休業要請の解除を宣言した事を受け、6月1日より北海道石狩管内の9店舗が営業再開し、39日ぶりの全店舗営業となりました。

当時の弊社の休業対応について、インターネットブログや自社サイトお客様問合せ窓口、SNS上及び店舗へのお手紙等で賛同や励ましのお言葉を多数いただきました。謹んで感謝申し上げます。

②下記の施策を全店で実施しました。

- ・遊技客の入れ替わりのタイミングでの遊技台や設備の消毒清掃
- ・台間のパーソナルボードやカウンターなどへの飛沫感染防止シートの設置
- ・お客様へのマスク着用と手指消毒、咳・発熱症状がある方への入場をご遠慮いただくよう案内
- ・定期的な店内換気
- ・入場時や景品カウンター等でのソーシャルディスタンス(間隔確保)のお願い
- ・従業員の健康管理と教育
- ・各店舗掲示物及びインターネット等での各店の取組のご案内

③下記の設備や施策を一部店舗に導入しています。

- ・店内設備や什器、遊技台への抗ウィルス・抗菌コート
- ・ジアイーノ等の空気清浄機の新型機種増台
- ・景品カウンターのセルフカウンター化
- ・閉鎖空間におけるCO2濃度・温度・湿度を継続的に測定・告知する「まもセンサーAir」

各種取組告知

新型コロナウイルス対応策について

ひまわりグループでは、新型コロナウイルスの感染防止に努めるべく、徹底されるお客様と従業員の感染予防に努めます。

・遊技客の入れ替わりのタイミングでの遊技台や設備の消毒清掃	・台間のパーソナルボード、飛沫感染防止シートの設置
・お客様へのマスク着用と手指消毒、咳・発熱症状がある方への入場をご遠慮いただくよう案内	・定期的な店内換気
・お客様への手洗い指導のお願い （出入口、店内各所に消毒液を設置）	・ソーシャルディスタンス（間隔・確保）のお願い （入場時、商品やサービス、取組等）

・消毒設備、接触が多い設備（ドアノブ、手洗い場、トイレ周辺）の消毒指導
・ジェット式ホースの使用を禁止、ペーパータオルへの切り替え
・等速モード、定速モードの準備
・各店舗での遊技台間引き
・各店舗での営業時間短縮

※店舗状況に応じて実施出来ない物も含まれております。
※お詫言、これらもお客様及び従業員の安全確保を最優先に、政府の方針に合わせて必要と認められる対応を実施して参ります。何卒ご理解の程、宜しくお願ひ申し上げます。

ひまわり

新北海道スタイル

ひまわりは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため「7つの習慣化」に取り組んでいます。

- ・マスク着用と手指消毒を徹底します
- ・健康状態を徹底します
- ・遊技台や設備の消毒清掃を徹底します
- ・一定の距離をとっています
- ・お客様への手洗い指導を徹底します
- ・景品を徹底します

ひまわり

99%超の抗菌・抗ウィルス力

nanoozone COAT

この施設は 抗ウィルス・抗菌コーティング施工済みです

ホール内 トイレ 休憩室 風除室

消毒・除菌・殺菌

ひまわり

除菌 ウィルス

ホール内空気洗浄!

花粉・ハウスダスト・脱臭にも効果的

次亜塩素酸 空間除菌脱臭機

ジアイーノ稼働中!

セルフカウンター

カンタン、楽しい! ポイント分の景品を自由にチョイス!

- ・景品交換時の接触防止により、より安心です
- ・景品交換時間が短縮、よりスムーズな対応が可能に
- ・交換が不安なお客様はスタッフがサポートします
- ・余り玉で選べる景品コーナーも設置しました

CO2濃度測定器

まもセンサーAir

CO2濃度 温度 湿度

空気清浄機の見え方で適切なタイミングで換気を促進
感染症対策に活用しています

画像をクリックすると店舗の二酸化炭素濃度をご確認いただけます。
(回覧ページへ移動します)

ひまわり